

薬が飲めない小児への対応は？

子どものおくすりのなかでも粉薬は、大きくなっても飲みにくいと訴える子どもがまあまあいるようですね。

色々な工夫がありますが、何かに混ぜるなら以下の手順でトライしてみてください。

- 1) 練乳やチョコレートクリーム、ジャムなどの**味が濃い粘度のあるもの**を選択し、
- 2) ぐるぐると均一になるように混ぜてしまうのではなく、「**はさむ**」イメージで表面部分には「**何も混ぜっていない**」層を作るようにしたあと、
- 3) 口にいれてすぐ飲み物を飲ませるなどして「**味わう前にごっくんさせてしまう**」

とはいえ、3歳以上の児であれば、「体の中にバイキンマンがいるからやっつけよう！！」など、子供にもわかるように**薬の必要性を丁寧に時間をかけて何回も何回も説明**することが、（遠回りなように見えて結局）一番有効なように思います。

飲めたら**大げさなぐらい褒める**、シールなどのご褒美を設定するのも有効です。

下記のリンク先はわかりやすく、たいへんよくまとまっております。ぜひご一読してみてください。

「**ちいさなお子さまへの おくすりの上手な 飲ませ方・使い方 ハンドブック**」

JA 北海道厚生連旭川厚生病院薬剤部編

<https://www.dou-kouseiren.com/byouin/asahikawa/about/vt1bv7000000k21d-att/vt1bv7000000k242.pdf>